

合宿のお知らせ

1. 日程 8月14日(水)～16日(金)

2. 場所 聖心丹沢学舎 足柄上郡 寄 5910 Tel 0465-89-2333

やどりき

3. 集合・解散

1) 集合 : 8月14日(水) 松田のステーキハウスに12:00頃

★次の配車で乗せてもらい、ステーキハウスで昼食を取り、学舎に向かう。

寺田車 小形・浅田2人 今井車 飯田・安中・眞形2人

市橋車 石井・中西<新松田で> 石原車 熊王・斉藤

*どこで乗せてもらうかは、各々確認してください。

2) 解散 : 8月16日(金)の昼食をすませて、解散とします。

3) 上記以外で行動される方は、適宜可能な限り送迎しますので、事前に市橋(080-5013-0683)あるいは今井(090-3330-2929)まで連絡をください。

4. 費用

全日程参加で一人およそ18000円前後です。

5. 持ち物

- ・各自宿泊に必要な物
- ・楽譜の30穴のファイル(現在入っている楽譜は、自宅保管。空にして持参)



2013年(平成25年)		8月練習計画			横浜室内合唱団
月日 時程	3日(土)	10日(土)	24日(土)	31日(土)	
16:30	○腹式呼吸を意識して声を出しましょう。 ○子音や母音を意識して、声を前に響かせましょう。				
16:45	「苔の花」「なぎさ歩めば」 を合わせます	『雨』より「雨」を 譜読みして合わせます	「アヴェ・マリア」を 合わせます	「風の子守歌」を 合わせます	
17:05					
17:25	「ふるさとの青い空」「空」を 合わせます	「水上」を譜読みして 合わせます	「風の子守歌」 合わせます	「レクイエム」を 合わせます	
	休憩(打ち合わせ)	休憩(打ち合わせ)	休憩(打ち合わせ)	休憩(打ち合わせ)	
17:30	『水のいのち』より「雨」 を合わせます	「風はいつでも」を 譜読みして合わせます	「レクイエム」を 合わせます	「死んだ男の残したものは」 を合わせます	
18:00					
18:30	「花季」「星に願いを」 「Ave Verum」等を通します	「信濃の秋」「草原の別れ」 「Ave Maria」等を通します	「愛唱歌」を合わせます。 <暗譜しましょう>	「愛唱歌」を合わせます。 <暗譜しましょう>	
練習の ポイント ほか	○ 合宿に向けて、愛唱歌の譜読みを完了します。。				
	○ 合宿で、新しい曲の譜読みをします。。				
	○ 合宿で、愛唱歌の歌いこみと暗譜に取り組みます。				
	・安井さん・<V. T. >	川崎で4:00～ 6:30～合宿準備の会	<V. T. >	・8月の打合せ (サイゼリア) 15:01～	

お知らせ

- * 8月10日の練習は、午後4時より川崎の旭町子ども文化センターで行います。行き方の分からない方は、川崎駅改札前（時計の周辺）に午後3時30分に集合一緒に行きます。
- * 8月17日の練習はありません。
- * 合宿の予定表は後日お配りします。

7月	の練習係り打ち合わせ事項報告	石原
①	8月の練習計画について	……上記のとおり
②	合宿で取り組む曲について	
	・フォーレのレクイエムから I、入祭唱(Introit Kyrie)ー今井	
	・カッチーニのアベマリア ー今井	
	・武満徹 混声合唱作品から「死んだ男の残したものは」「小さい空」など ー石原	
	・池辺晋一郎混声合唱作品「風の子守歌」から 4、思い出の子守歌 3、(いつもの子守歌) ー石原	
	・愛唱曲集から ー今井、石原	
③	合宿での練習計画の概要と組織について	

柵池散策報告(2013-7-24、25)

5人の予定でしたが、山口さん入院のため、4人で早朝に出発し、途中から雨のため、五竜高山植物園をみました。目玉は「ヒマラヤの青いケシ」です。＜右の写真＞ここは高山植物の花壇という感じでした。＜左の写真＞登頂に成功した白馬五竜岳という感じが出ているでしょう。傘をさしながらも登れる園内の写真用の山でした。



猿倉山荘で宿泊し、翌日は柵池自然園に向かいましたが、その途中、バスの横に人が倒れていましたので、とにかく車を止め、事情を確かめました。若い金髪の外国人女性が、道路に横たわっており、バスの運転士が声をかけていましたが意識が



ありません。救急車が来ると、目が覚め、日本語も話せ、白馬に住んでいるということが分かりました。事情はわかりませんが、人家のない山の道路に横たわっているのは危険なことです。

さて、柵池自然園は時々晴れ間も覗き、コバイケイソウ、ニッコウキスゲなどの大湿原があり、キヌガサソウ、シラネアオイなどいろいろな花を満喫しました。良く晴れて、白馬の山々が見られたらなお素晴らしかったでしょう。

昼食後は約120分かけ、天狗原から雪渓のとりつきまで登りました。天狗原湿原には、ワタスゲや咲き終



わったチングルマの中に、一箇所だけ咲いているチングルマを見ました。今年は雪が多かったのでその周りに残雪があり低温を保ったのかも知れません。帰りは、宴会の予行演習もあり、着任早々の宴会部長も同乗しているので運転手は緊張の連続で眠るわけにもいきませんでした。ー今井ー

